

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	④⑩	一人一人の人格を尊重しプライバシーを損ねない対応	入居者の個々に合わせた声掛けや支援を心がける	排泄のコントロールが出来ない方には声掛けし誘導する。汚染があった時は他の利用者に配慮しながら支援する。	6ヶ月
2	③⑧	火災や地震などの災害時の的確な判断と対応	利用者やスタッフに冷静かつ的確、迅速に対応できるよう心がける	避難訓練時などの実習がある時、実際に起きていると思って実行する。頭の中で状況をイメージし考える。	12ヶ月
3	④	運営会議における議題不足・・・ご家族の出席率が低い	・明確な議題を見つける・毎回決まったご家族様が出席している、違うご家族様にも出席してもらう	同業者からの情報を参考にする。ご家族が面会に来た時等、さるげなく参加のお願いをする。月1回送る家族へのお便りに乗せる等、工夫をする。	12ヶ月
4	53	全利用者が、行けるようにするのは困難がある。	利用者さんが主で行きたい所へも可能な限り行けるようにする。	季節の行事【花見や紅葉見学など】にお連れしている。その他外食など	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

目標達成計画

事業所名：グループホームかたばたの里 こはるの家

作成日：平成30年 6月27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	『運営に関する職員意見の反映』 代表者や管理者は、運営に関する意見や提案を聞く機会をミーティングや面談などで設け、それを反映するように取り組む	代表者や管理者が、ひとりひとりの意見やアイデアを聞いて運営に反映するよう努める	・職員間で、意見が言い合える関係性を築き、業務に対しても有効な意見交換を行う ・ミーティングなどで話し合った課題など代表者や管理者に伝えていく	12ヶ月
2	37	『夜間及び深夜における勤務体制』 夜間及び深夜の緊急連絡体制が、新しい職員採用により遠方の職員が多くなり緊急対応が困難になってきている	緊急時に対してスムーズな連絡が行えるようにしたい	通勤時間を各自再検討し、連絡網を作成する	6ヶ月
3	20	『馴染みの人や場所との関係継続の支援』 入居者様がこれまでに大切にしてきた関係が途切れないように支援を継続していく	入居者様が今まで慣れ親しんだ場所、馴染みの方との関係が途切れないように支援する	・入居者様が希望される場所に行けるよう可能な限り努める ・ご家族、お友達などが面会に来られた際には、居心地の良い環境づくりを心掛ける	12ヶ月
4	10	『運営に関する利用者・家族等意見の反映』 入居者様やご家族が、意見・要望を管理者や職員に表せる機会を設ける	運営推進会議や、電話連絡・面会時など、要望などを職員に話しやすい雰囲気づくりを心掛ける	・月一回の情報提供(手紙)を継続する ・入居者様やご家族から意見などがあつた際には、話をよく聞き、それにあつた対応を心掛ける	12ヶ月
5	22	『日常的な外出支援』 入居者様ひとりひとりの体調や好み・希望などを考慮し、家族や地域の人々の協力を得ながら外出できるよう努める	日常的な外出が出来る	・買い物や散歩などに出掛ける ・ご家族に帰宅等出来ないものか、相談し検討して頂く ・普段いけないような場所への外出などの検討	6ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。